

日本キリスト者医科連盟（J CMA）静岡部会

デンマーク牧場福祉会 共催による 講演会のお知らせ

新緑の候。デンマーク牧場の豊かなる大地に牛や羊は完全放牧されており、動物たちは、ストレスなく悠々と手足を伸ばしています。牧草（粗飼料）で育った健康なジャージー牛から搾乳し、ノンホモ、低温殺菌という手間暇かけた牛乳やヨーグルトなどの乳製品を製造し続けています。これまでの福祉・医療の営みに加えて、4月より「いぶき」（就労継続支援B型の作業所）が開かれ、当事者とアシスタントたちが皆早くも喜びに満たされています。

この記念の節目に、農業・環境・健康について長年にわたり研究され、自らも自然農法による稲作りをされている、中井弘和氏をお呼びして講演会を開きます。子どもたちに食べさせたいと思える安心安全な食品とは何かについて教えて頂きます。偽りと嘘で満ちた社会に抗して、本来の農業・酪農こそを大切にできるよう、学び合いたいと願っています。どうぞご参集ください。

日時： 2019年6月22日（土） 午後1時半より4時頃まで

場所： デンマーク牧場 まきばの家

内容： 講演「農と食の倫理 ー稲の自然農法研究と育種の経験からー」

中井 弘和 氏

（静岡大学名誉教授 静岡英和学院院長 農学博士）

懇談会

〔中井 弘和さん のプロフィール〕

1939年 福井県武生市（現越前市）生まれ。静岡大学名誉教授。農学博士。専門は植物育種学。京都大学大学院農学研究科博士課程中途退学（最終学歴）。京都大学助手、静岡大学助手、同助教授を経て1989年から教授。静岡大学農学部長（1995～1999年）。静岡大学副学長（2000～2004年）。2005年 定年退職。現在、「公益財団法人『農業・環境・健康研究所』」技術顧問。棚田の修復と自然農法による稲作りの学びの場「清沢塾」を主宰。

「社会福祉法人『静岡いのちの電話』」理事長。静岡英和学院院長（2019年4月より）。著書は『生命（いのち）のかがやきー農学者と4人の対話』ほか。日本福音ルーテル小鹿教会員。

〔中井 弘和さんより 講演の概要〕

静岡大学在職最後の14年間（1991～2004）に行った稲の自然農法に関する基礎研究および定年退職後現在まで行っている自然農法に適応する稲品種育成の概要を示し、その意味を考察する。特に、農業や環境にかかわる日本の現状を概観しながら、農や食のありようを倫理的観点から探る。

J CMA静岡部会長 こひつじ診療所 院長 武井 陽一
まきばの家 施設長 小久保 秀樹
ディアコニア 施設長 金高 美江子
いぶき 管理者 刑部 隆一

問い合わせ先 Tel こひつじ診療所：0538-23-0660、まきばの家：0538-23-0770